

解雇問題を解決し
安全・安心のJALを

航空連ニュース

航空労組連絡会
大田区羽田 5-11-4 フェニックスビル
Tel 03-3742-3251
Fax 03-5737-7819
No.916(32-26)2018年3月30日

緊急要請ハガキ

ひと月で 16,000 通が植木社長に

1月12日、植木社長（4月から会長に就任）は、労働組合との経営協議会で、「私の代で（争議の）解決をしたい」と述べました。この発言を実現させるために、原告団、労働組合、支援者は労使交渉や取り組みを強めてきました。

2月半ばから、植木社長に早期の解決を求めた「緊急要請ハガキ」を実施しましたが、3月12日時点で16000枚を配布しました。毎日、会社に沢山の声社長宛てに届いたことは、団体交渉でも確認されました。

しかし、現時点では、解決に向けた具体的な回答を示されていません。4月から会長に就任する植木氏には、引き続き、ご自分の発言に責任をもって解決するよう求めています。

東京の「新日本婦人の会」の方々から植木社長に送られた緊急要請ハガキの一部です。絵手紙に託して思いを綴って下さいました。

地方からもたくさんの絵手紙の要請ハガキを送って下さったそうです。

こんな「ひとこと」もありました

- ◆真面目な対応をできない会社は将来もないと思います。
- ◆働く人を大事にしない会社はいずれ衰退します。直ちに解決しなさい。
- ◆「飛ぶ鳥、後を濁さず」の通り、社長交代とともに解決して下さい。

**4月から、植木社長は会長へ
自身の発言に責任を持ち、解決すべき！**

